

～コンクリートと一体化～ 無機系注入式アンカー
「ABC無機アンカー」 新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

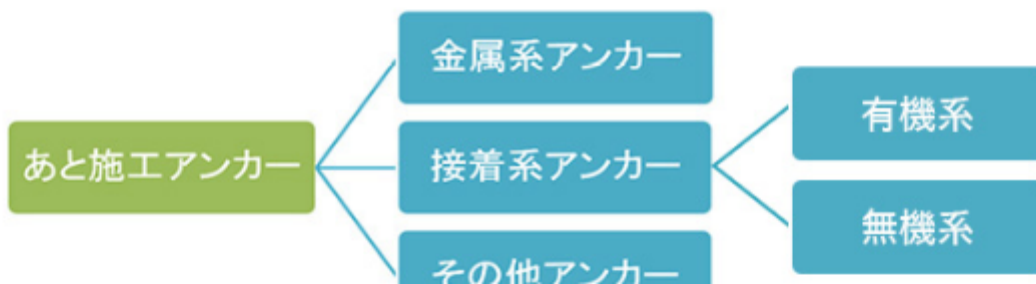
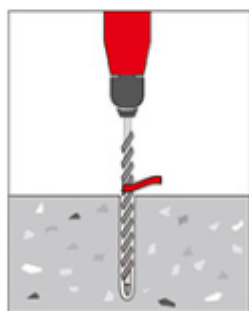
最新情報をご確認ください。

[最新情報を見る](#)



コンクリートの補修・補強工事や機械の据え付けで広く用いられている接着系アンカーにおいて、
新たにコンクリートと一体化する無機系注入式アンカー「ABC無機アンカー」を開発し
全国販売を開始しました。

アンカーとは…モノを留めるためにコンクリートに打設する留め具の総称



この度発売した「ABC無機アンカー」は接着系アンカーでありながら、エポキシ樹脂等の有機系材料による接着ではなく、セメントを主材とする無機系材料なのでコンクリートと一体化するなどの様々な利点を生み出します。

「ABC無機アンカー」の特徴

1、コンクリートと一体化

無機（セメント）系材料であるため、硬化後はコンクリート躯体と一体化し、躯体同等の引抜強度を実現します。また、素材の特性から劣化を引き起こしにくい性質を持ち合わせています。

2、コンクリート同等の耐火性・耐熱性

セメントを主材としているため不燃性・耐熱性を有しており、施工後も火災発生時によるアンカー部での取付部材の落下等の心配がありません。

3、無臭・VOCガスの発生なし

無機系であるため臭気やVOCガスの発生がなく、施工時の使用条件が制限されません。

4、騒音が発生しにくい

注入タイプのアンカー材料により、施工時の騒音を軽減できます。

5、湿潤状態でも施工可能

6、安定品質が得られる

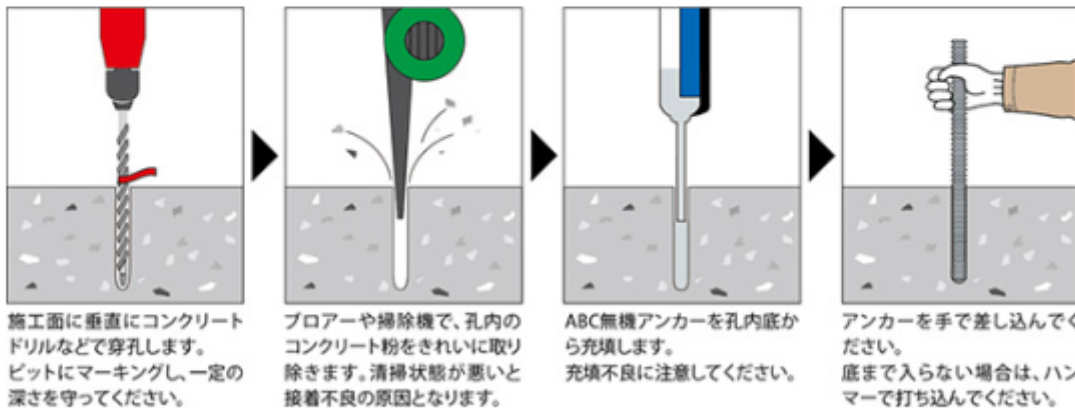
厳重に品質管理された粉体カートリッジに、専用湿練液を湿練することで安定した品質と強度が得られます。

今後のアンカー市場と「ABC無機アンカー」の展望について

笹子トンネルの天井板崩落事故により、アンカー材料適用の見直しが行われており、劣化の少ない無機系注入式アンカー「ABC無機アンカー」が有望視されています。

また今後、既存建築物の耐震化や改修などの建設市場の需要が高まり、建設投資に占める維持保全費用の割合が増加していくと予想されており、更なる発展が期待できる市場です。「ABC無機アンカー」は騒音が発生しにくく、また臭気がないため、病院やマンションなどの人の一時退去が難しい施設での「人が居ながら」の改修工事に最適です。

施工の流れ



施工仕様

ボルト径	推奨穿孔径 (φmm)	穿孔深さ (mm) 8d仕様	打込み本数目安 カートリッジ/1本	引張強度 (kN) 24時間 8d仕様
M10	15	80	約50本	40.5
M12	16	100	約25本	55.4
M16	20	130	約12本	71.8

※ 引張強度は、社内にて実施した試験データです。

※ 練り上がり量は約500mlです。

温度条件	圧縮強度 (N/ml)		引張強度 (kN) 24時間 M12・8d仕様	可使用時間 (分)
	3時間	24時間		
5℃	0.00	32.2	54.7	60~90
20℃	30.6	35.4	55.4	30
35℃	32.5	36.2	58.6	10~15

※ 圧縮強度および引張強度は、社内にて実施した試験データです。

おもなターゲット工事

- ・ 建築および土木分野のアンカー設置
- ・ 配管、ダクト、機器、ラックなどの支持、固定
- ・ 建築物の耐震補強工事
- ・ 病院やマンションなどの人の一時退去が難しい施設での「人が居ながら」の改修工事

設計価格（税別）

72,000円/箱

製品梱包

- ① 粉体カートリッジ…10本
- ② 専用混練液(緑)…10個
- ③ ロングノズル ……10本
- ④ ショートノズル ……1個
- ⑤ コート ……1個
- 製品概要書 ……1枚



➤ [「ABC無機アンカー」の商品情報ページを見る](#)

➤ [フォームで問い合わせる](#)

➤ [カタログを取り寄せる](#)

➤ [お電話・FAXで問い合わせをする](#)

■ 掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。

■ 掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

➤ [2013年度一覧へ戻る](#)